

札幌市まちづくり政策局は二十三日、ニューオータニイン札幌で、第一回仮称・さっぽろ連携中樞都市圏ビジョン懇談会を開催した。同会は、札幌市と近隣十一市町村による連携中樞都市圏の形成に向け、中期的な将来像や具体的な取組などを記載する連携中樞都市圏ビジョンを策定するため設置されたもの。初会合となる今回は、有識者などで構成するメンバーが、圏域の現状や今後のスケジュールについて確認した。本年度末までに、連携協約締結および連携中樞都市圏ビジョンの公表を目指す。連携中樞都市圏は、地域



構成員はそれぞれの見地から意見を交わした

恵庭市、小樽市、長沼町、岩見沢市、新篠津村、千歳市の十一市町村と、連携中樞都市圏の形成に向けた協議を進めている。ことし二月に開催した連携中樞都市圏関係者首長会議では、三十一日三月に圏域を形成することを申し合わせた。

大大学院商学研究科の李濟民教授が選出された。議事では、圏域の現状や今後のスケジュールについて確認。事業構築に向けた考え方には、連携した企業誘致、公共施設の相互利用や管理にかかる調査・研究、消防の連携・協力の推進などを挙げた。

象とした現場見学会を開催した。子どもたちは、普段立ち入ることのできない大規模工事の現場を体感し、土木技術の一端にふれた。岩田地崎・吉本・佐々木JV(伊藤篤所長)は、共和町内で「泊共和線交付金地方道国富一号トンネル」

今日、同校の四、六年生二十五人が参加。小学校からバスで国富第二トンネル終点側インフオメーションセンターへ向かった。

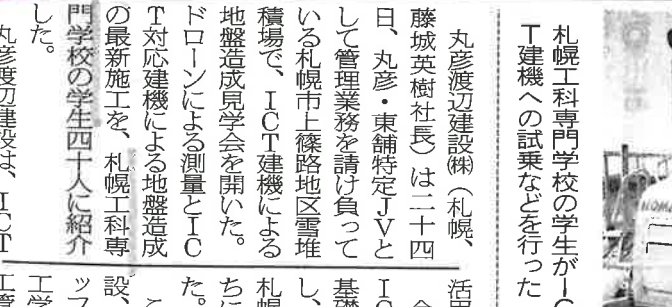
【帯広発】帯広開建は二十四日、一昨年夏の台風による影響で被災した農地への災害復旧支援が完了したことを発表した。被災農地の早期復旧に向け、関係機関と連携し、十勝川の河道掘削土約六十四万立方メートルを提供。深刻なダメージを受けた農地は、今回の取組によって驚異的なスピードで復旧が図られ、営農を再開している。

### 台風被災農地への支援完了

河道掘削箇所は、幕別町明野く豊頃町統内の区間。提供した土砂の総量は約六十四万立方メートルで、内訳は芽室町が約三十四万一千立方メートル、帯広市と清水町が各約十四万九千立方メートルとなっている。ダンプトラックに換算すると、約十一万六千台分に及ぶ。

なお、被災農地への河道掘削土の運搬は完了となったが、開建では十勝川における「北海道緊急治水対策プロジェクト」を引き続き進めていく。

13日に最終運搬を行った車両(場所は芽室町伏見のほ場) 帯広開建提供



丸彦渡辺建設(札幌、藤城英樹社長)は二十四日、丸彦・東舗特定JVとして管理業務を請け負っている札幌市上篠路地区雪堆積場で、ICT建機による地盤造成見学会を開いた。ドローンによる測量とICT対応建機による地盤造成の最新施工を、札幌工科専門学校の学生四十人に紹介した。

丸彦渡辺建設ICT地盤造成見学会 最新施工を学生に紹介 ドローン操縦や建機試乗も

丸彦渡辺建設(札幌、藤城英樹社長)は二十四日、丸彦・東舗特定JVとして管理業務を請け負っている札幌市上篠路地区雪堆積場で、ICT建機による地盤造成見学会を開いた。ドローンによる測量とICT対応建機による地盤造成の最新施工を、札幌工科専門学校の学生四十人に紹介した。

丸彦渡辺建設札幌支店の齊藤力土木部長がiConstructionの概要や導入の意義などを説明。丸彦渡辺建設の職員がUAV写真測量の説明や実演を行った。

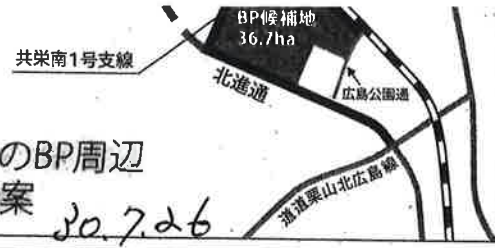


丸彦渡辺建設(札幌)のICT建機による地盤造成の見学会の様子

丸彦渡辺建設(札幌)のICT建機による地盤造成の見学会の様子

# 定に概略設計費提出

ールパーク(BP)構想に伴い計画する新設アーク



## 北広島市のBP周辺道路整備案

20.7.26

セズ道路2路線と拡幅する既存市道3路線の概略設計費を、第3回定例市議会に提出する補正予算案に盛り込む。10月に入札し、年度内に終える。2019年度に実施設計を進め、20年度に着工する。国道274号に接続する新設道路と拡幅区間の一部橋梁以外は22年度末までに完了させ、23年3月の開業に間に合わせる。

新設2路線のうち、市道大曲榎山線へのルートは、延長2.4キロで特別天然記念物の野幌原始林と裏の沢川の間を通る。当初、2路線はどちらも北進道の基点から整備する予定だったが、合流による渋滞を避けるため、市道大曲榎山線への路線は市道共栄南1号線から整備する。

もうひとつは国道274号に結合する1.8キロの路

線。既存の施設や裏の沢川を避けて、国道と市道西裏線の交点にぶつかる。国道との接続部分は、札幌方面からBPに右折で入るには信号制御による交差点では渋滞が発生することから、立体交差を基本に北海道開発局と協議を進めている。開業後5年から10年での完成を目指す。

予定地を取り囲む市道4路線のうち、北進通と共栄南1号線、共栄南1号支線は開業までに拡幅し、両側歩道を設ける。広島公園通は開業後に拡幅する可能性がある。

現在2車線の北進通は、道道栗山北広島線交点までの1.4キロで拡幅現況は車道5.5メートル歩道片側4.5メートルを基本に全幅11.3メートルとなっている。輪厚川に架かる北進橋と、沢に架かる楓橋



丸彦渡辺建設(本社・札幌市豊平区)は24日、札幌市北区の上篠路地区雪堆積場でICT建機による地盤造成やUAV(無人航空機、ドローン)測量の体験見学会を開いた。写真。

上篠路雪堆積場でICT体験見学会

丸彦渡辺建設(本社・札幌市豊平区)は24日、札幌市北区の上篠路地区雪堆積場でICT建機による地盤造成やUAV(無人航空機、ドローン)測量の体験見学会を開いた。写真。

同社では昨冬の雪山ステージ造成にドローン測量、ICT建機を活用しており、現在は今冬に向け排水勾配を考慮した基礎地盤造成を進めている。見学会はICT活用による作業状況を公開しようとする。午前中は札幌工科大学の学生40人、午後は札幌市の職員ら32人が参加した。

札幌工科大学の学生はドローンによる空中写真3次元測量の説明を受けた後、高度50メートルのプログラム飛行実演に歓声を上げながら見学。ドローン操縦やICTブルドーザの運転席体験に楽しそうに取り組んでいた。



## 建築申請

指定確認検査機関分含む  
札幌市内  
(①設計者②施工者)

### 大型物件

- 中央区  
◆法人  
▽アウル(南1条西20丁目1の25)5RCI451共住新(37戸)、北5条西10丁目1の2①エートランスデザインワークス②フレスタ
- 東区  
◆法人  
▽マサル不動産(北34条西3丁目2の15)地下1地上2W一部RC519共住新(6戸)、北31条東10丁目4200の16①芝木設計②サン建築設計

### 住宅その他

- 中央区  
◆法人  
▽互信ホールディングス

## BP誘致経緯など報告

北広島市が市民説明・意見交換会



北広島市は24日から、北海道日本ハムファイターズのボールパーク(BP)構想に関する市民説明会・意見交換会を開いている。東部、北広島団地、大曲、西の里、西部の5地区を巡回し、北海道ボールパークと市が誘致の経緯や構想の進捗(しんちほく)を報告す

市民の声を直接聞いた

初日は中央公民館で、東部地区の住民115人が参加。同社の島田利正取締役は「スタジアム以外を担うパートナーとして、約100社と話している」と伝え、北海道のシンボルとして道内に人を呼び込める施設、まちづくりにつながるコミュニケーションを創出したいとの考えを示した。

市BP推進室の川村裕樹室長は「BP整備での

の需要見込みを253人としていた1、2歳が295人、99人としていた0歳が108人にそれぞれ増える見込み。微減の2号と増加の3号を合わせた需要見込みは、799人から844人に変更する。

変更により45人分の定員拡大が必要となるが、うち10人分については急ぎよ定員を増やした認定子ども園があるので、実際に不足しているのは35人分。既存施設で定員の拡大意向があるのは2施設で計20人分。不足分は0歳2歳までの子どもを6人以上19人以下で保育する小規模保育事業A型の公募で賄う。

プラン変更に向けては、道と協議中で、8月末までに変更決定する予定だ。

## 保育事業A型公募へ 整備費補助を3定に上程

北広島市は、0歳から2歳児の保育需要が伸びていることから子ども子育て支援プランを変更する。施設不足解消に向けて、既存施設の定員を拡げ、小規模保育事業A型の整備・運営者を公募

人の行動に関するデータのオープン化には慎重見もあるため、市社を通じて、こうした狙いが社会理解を得るかも検証。将来的にビッグデータ活用基盤としたICT活用ソフトフォームを使う形みとしてサービスも横断していく。

する。小規模保育事業A型の整備費補助は第3回定例市議会に上程する補正予算案に盛り込み、できるだけ早く公募したい考えだ。

プランの計画期間は2015年度から5カ年。3号認定のうち、19年度